

# 盛岡峰南高等支援学校

## 1 令和元年度校内研究の概要

### (1) 研究テーマ（3年次研究の2年次目）

「主体的・対話的で深い学び」を実現する指導の在り方～教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成～」

### (2) 研究の目的

昨年度作成した評価規準表の検証を行うとともに新学習指導要領の実施に向けた学習内容の見直しを教科等横断的な視点から行うことで「主体的・対話的で深い学び」の実現に資する。

### (3) 研究の内容

- ① 前年度の研究成果の検証と充実（主に学習評価の充実に関すること）を図る。
- ② 教育課程の改善に向けての課題や改善のポイントを職員間で共有する。
- ③ 育成を目指す資質・能力と各教科等との関係整理を進める。
- ④ 「自己評価と相互評価を行う」、「身についた知識や技能を活用すること」を本時の目標としている研究授業と授業研究会を開催する。
- ⑤ 特別支援学校高等部学習指導要領に関する研修会を開催する。

### (4) 令和元年度の主な実践

- ・第1回全校研究会（4月）  
前年度研究の成果と課題の確認及び令和元年度研究の方向性の検討
- ・第2回全校研究会（5月）  
今年度研究の進め方及び「振り返り（評価）」や「身についた力の活用」を行うための手だて、評価の方法を明らかにした研究授業及び指導案の作成についての研修
- ・第1・2回全校研修会（5・6月）  
新学習指導要領の改訂のポイントに関する校内研修
- ・第1回全校授業研究会（7月）  
「思考・判断・表現」に着目した学習指導案による研究授業及びワークショップ型授業研究会（「家政Ⅰ」、「1学年国語」）
- ・第2回全校授業研究会（9月）  
「思考・判断・表現」に着目した学習指導案による研究授業及び授業研究会（「工業Ⅰ」、「流通・サービスⅡ・Ⅲ」、「家政Ⅰ」、「1学年国語」）
- ・第1回研修報告会（10月）  
カリキュラムマネジメントやデュアルシステムの先進校視察報告（北海道函館高等支援学校、北海道北斗高等支援学校）

- ・第3回全校研究会（12月）

年間題材表、教科等横断的な視点で育成する資質・能力の関連表の提案、今年度研究のまとめの方向性に関する検討

- ・第2回研修報告会（12月）

県内特別支援学校学校公開参加報告、中央研修報告

- ・第4回全校研究会（2月）

専門教科・共通教科の実践のまとめ

- ・第5回全校研究会（3月）

今年度研究のまとめと次年度の研究について

## 2 令和元年度寄宿舎研究の概要

### (1) 研究テーマ

一人ひとりの自立・社会参加に向けた個別の支援計画とは～正しい自己理解を促し、自分の課題に向き合う姿を求めて～

### (2) 研究の目的

アセスメントチェックシートを改善し、就労に必要なスキルの達成状況を生徒自身が確認できるようにすることで、自己理解を促し、就労に必要なスキルを主体的に身につけようとする態度を育てる。

### (3) 研究の内容

- ① ルーブリックについての理解を深め、評価基準の明確化を図る。
- ② 生徒とのアセスメントから、その生徒の現在の課題である項目のルーブリックを作成し、活用する。
- ③ 目標や手だて、生徒の様子について職員間で共有、検討する。
- ④ 学校と連携し、生徒の課題や変容を共有する。

## 3 高教研講演会（講演及びワークショップ）

演 題：「人生という名の旅『大人になるための支援』～学校で育てたい資質・能力とは～」  
講 師：元宇部フロンティア大学臨床教授、特別支援教育ネット代表 小栗 正幸 氏  
期 日：令和元年7月30日（火）  
会 場：盛岡市都南公民館 小ホール  
参加者：120名

## 4 刊行物

令和元年度 研究紀要（令和2年3月発行予定）